Panasonic

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ペンダント）

品番　LGB10988LE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●お手入れの際は電源を切る

通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する

器具の取り外しには資格が必要です。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●器具配線やコネクタを過度な力で引っぱらない

充電部露出による感電の原因となることがあります。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

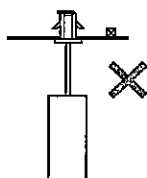
安全上のご注意　（必ずお守りください）

⚠ 警告

■ 取付面

●次のような場所には取り付けない

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・補強のない薄い場所
（器具質量と高さ調整操作に耐える強度を確保してください）

・ロックウール等のやわらかい天井、珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板、木片等）を入れてください。

◎この器具は天井埋め込み専用です。

■ 壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。

◎調光器の取り外しが必要です。

■ その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

●埋込本体と取付板の間にコードが挟まれていないことを確認する

コードを挟み込んで器具を取り付けると火災・感電のおそれがあります。

●ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には使用しない

過熱して、火災のおそれがあります。

マット敷工法住宅用人造鉱物繊維断熱材<JIS A9521>熱抵抗値6.6㎡K/W以下で断熱施工された場所に使用することができます。ブローイング工法、特殊な断熱施工された場所には使用できません。

●屋内配線の電源・ケーブルなどは器具に接触させない

火災のおそれがあります。

⚠ 注意

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

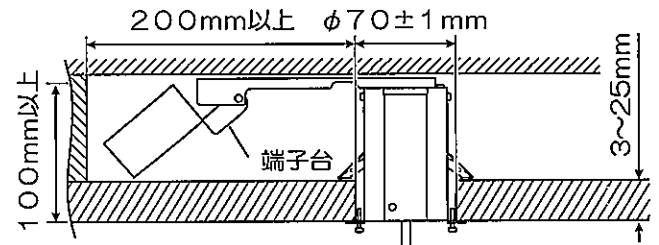
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。

施工前のご確認事項

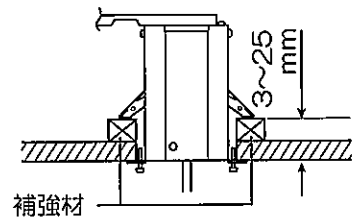
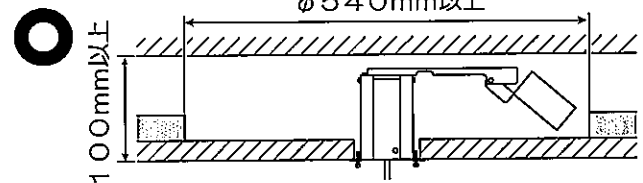
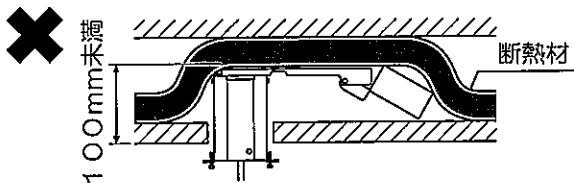
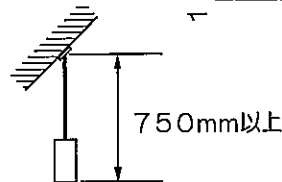
スイッチについて

●壁スイッチを設けることをおすすめします。
　壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。
●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ３個までで、ご使用ください。
（４個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

器具の取り付けについて

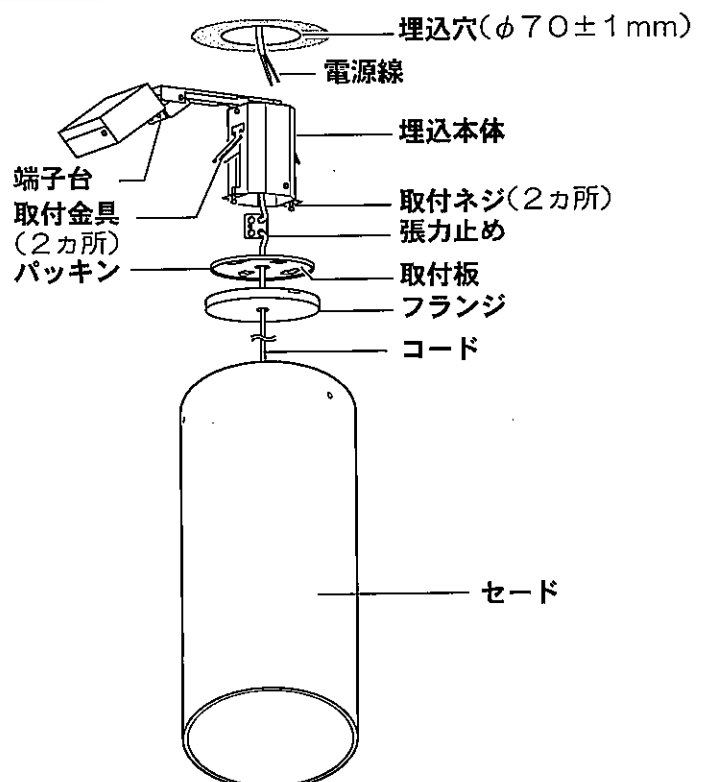
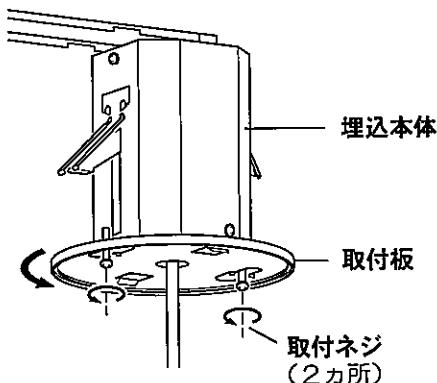
●器具質量（約1.6ｋｇ）と高さ調整操作に耐える強度を確保してください。
　適合する造営材の厚みは、３～２５ｍｍです。
●埋め込み穴寸法は、φ７０±１ｍｍです。
●埋め込み深さは、１００ｍｍ以上、端子台側は、横の造営材などから２００ｍｍ以上確保してください。

警告

必ず守る

ロックウール等のやわらかい天井、珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板、木片等）を入れる。
補強材なしの場合、落下の原因となることがあります。

●断熱材の厚みのために埋込深さを確保できない場合は、断熱材を切り取ってください。
（φ５４０mm以上のスペースで埋込深さ１００mm以上）

●５５度以下の傾斜天井に取り付けできます。
　傾斜天井に取り付けるときは、コードを短くするとＬＥＤユニットの交換ができなくなるため器具高さ７５０mm以上にしてください。

●表面に１mm以上の凸凹のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。

各部のなまえ

取り付け前のご準備

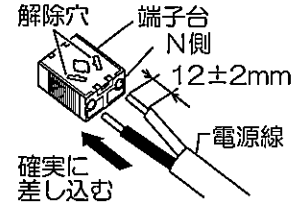
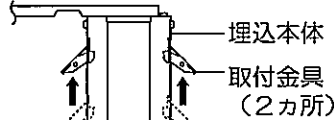
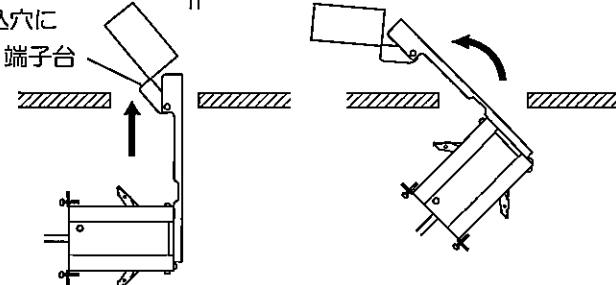
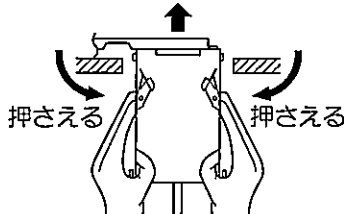
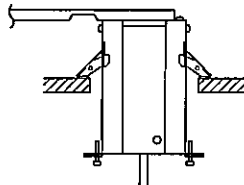
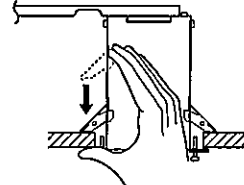
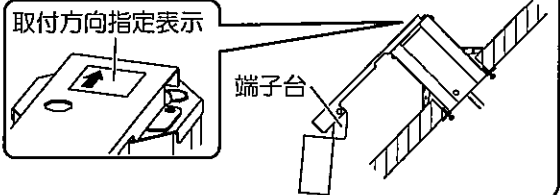
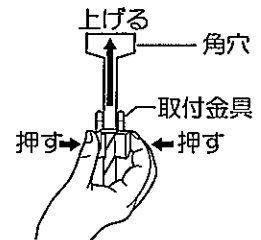
•取付ネジ(２ヵ所)を５mmほど緩め、
　取付板を左に回して
　埋込本体から取付板を取り外す。

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

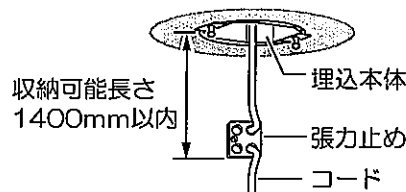
1 天井に埋め込み穴をあける

• 埋込穴径：φ70±1mm

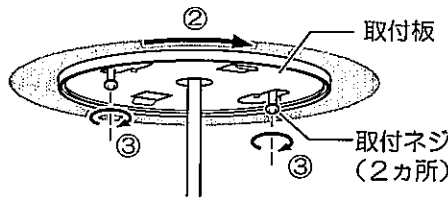
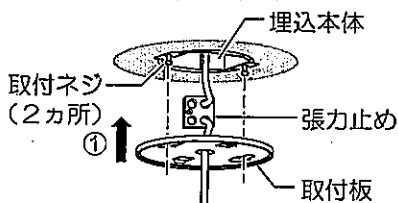
2 端子台に電源線を接続する

• 適合電線：VVFφ1.6、φ2.0単線

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

3 埋込穴に埋込本体を取り付ける

確認　取り付け後、埋込本体にガタツキがないことを確認してください。

4 器具の高さを調整する

収納したいコード長さのところに張力止めを固定する

コード調節可能範囲
約600mm
〜
約2000mm

5 取付板を取り付ける

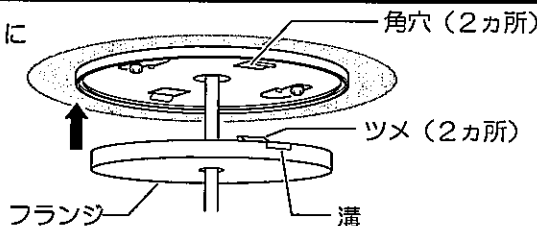
①埋込本体に張力止めを押し込みながら
　取付板を取付ネジ（2ヵ所）に合わせて押し上げる
②取付板を右に回す
③取付ネジ（2ヵ所）を締め付ける

⚠警告

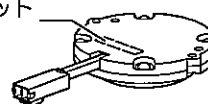
埋込本体と取付板の間にコードが挟まれていないことを確認する

必ず守る　コードを挟み込んで器具を取り付けると火災、感電のおそれがあります。

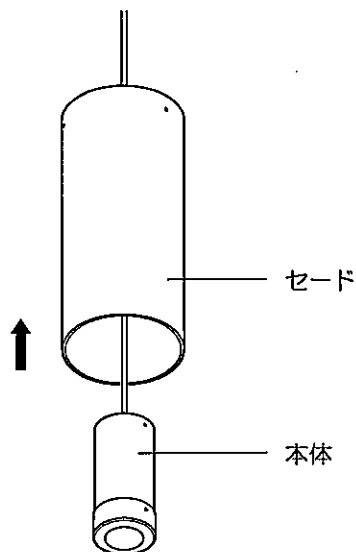
6 フランジを取り付ける

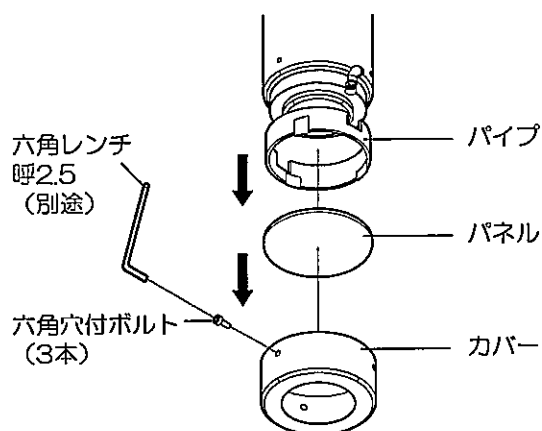
フランジのツメを取付板の角穴（2ヵ所）に合わせて押し上げ、取付板に固定する

フランジの取り外しかた
マイナスドライバー等をフランジの溝に引っ掛けて取り外す。

LEDユニットの交換について 光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけ交換できます

●LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
●交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。

交換方法 注）交換作業前に、必ず電源を切ってください。

1 セードを上に上げる

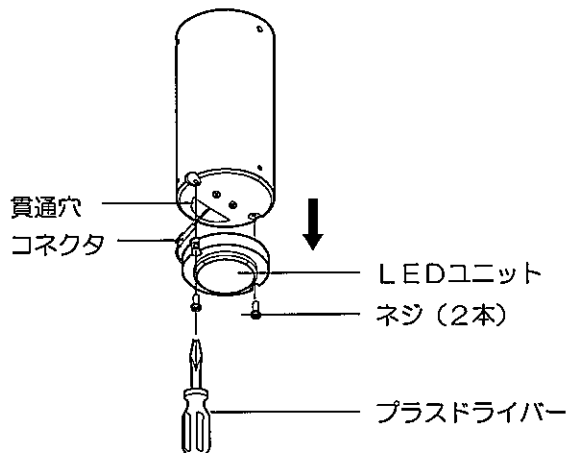
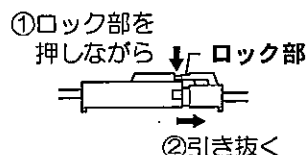
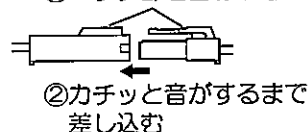
セードを上に上げて本体を引き出す

2 本体からカバー、パネル、パイプを外す

六角レンチ呼2.5（別途）で
六角穴付ボルト（3本）を外す

3 LEDユニットを交換する

❶ プラスドライバーでLEDユニットを固定しているネジ（2本）を外す

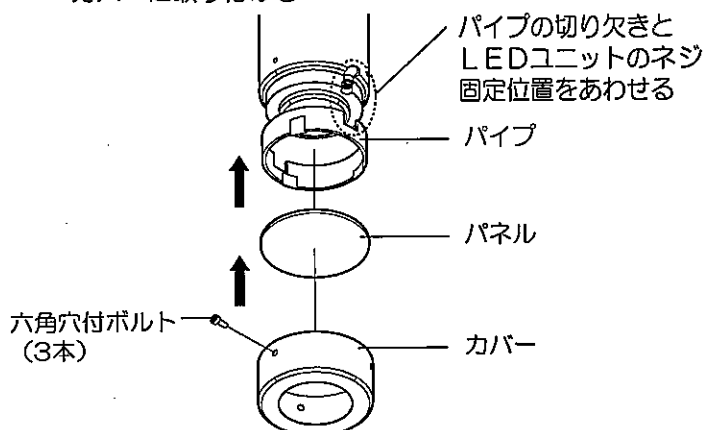
❷ 貫通穴からコネクタを引き出す

❸ コネクタの接続を解除する

①ロック部を押しながら
ロック部
②引き抜く

❹ 交換用LEDユニットのコネクタを接続する

❺ コネクタを本体内に収納する

❻ 交換用LEDユニットをネジ（2本）でしっかりと固定する

4 本体にパイプ、パネル、カバーを取り付ける

六角レンチ呼2.5（別途）で六角穴付ボルト（3本）をカバーに取り付ける

5 セードを下におろす

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【 周囲の影響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

お手入れについて　電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因になります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100 V	50/60Hz	7.1W	130mA

●ＬＥＤ照明器具の光源寿命は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　）　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名　住宅用照明器具
●品　　　番　○○○○○○
●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器･LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

LGB10988-T3A1
N0511-010112